

アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店・ジップドラッグ田県店

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

1 概要

アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店とジップドラッグ田県店を区切っている壁等はずす事により増床する。(法附則第5条1項) 変更項目(・大規模小売店舗内の店舗面積の合計、・駐輪場の位置及び収容台数、・荷さばき施設の位置及び面積、・廃棄物等の保管施設の位置及び容量、・大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻、・来客が駐車場を利用することができる時間帯)

2 店舗の概要

届出事項		変更前	変更後
店舗	店舗名称	アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店・ジップドラッグ田県店	
	店舗所在地	愛知県小牧市久保一色1391 外15筆	
設置者	名称	株式会社アオキスーパー	
	代表者	代表取締役 青木 偉晃	
	住所	愛知県名古屋市中村区鳥居西通一丁目3番地	
	備考	ほか2名	
小売業者	名称	株式会社アオキスーパー	変更前に同じ
	代表者	代表取締役 青木 偉晃	同
	住所	愛知県名古屋市中村区鳥居西通一丁目3番地	同
	備考	ほか4名	同
店舗面積		2,431 m ²	2,974 m ²

業態	総合店		
用途地域	第1種住居地域	第2種住居地域	—
参考	平成9年4月開店		

3 届出の概要

届出年月日	平成19年4月11日
変更する日	平成19年12月12日(大規模小売店舗内の店舗面積の合計、駐輪場の位置及び収容台数、荷さばき施設の位置及び面積、廃棄物等の保管施設の位置及び容量、ジップドラッグの開店時刻及び閉店時刻)、平成19年6月12日(ジップドラッグ以外の開店時刻及び閉店時刻)

届出事項		変更前	変更後
施設の配置	駐車場	位置	別紙図面のとおり
		台数	174 台
	駐輪場	位置	別紙図面のとおり
		台数	96 台
	荷捌施設	位置	別紙図面のとおり
		面積	245 m ²
	廃棄物保管施設	位置	別紙図面のとおり
		容量	47.26 m ³
施設の運営	営業時間	開店	午前10時
		閉店	午後8時
	駐車場利用時間帯		午前9時30分から午後8時30分まで
	駐車場出入口	数	8箇所
		位置	別紙図面のとおり
	荷捌時間帯		午前6時から午後10時

アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店・ジップドラッグ田県店

4 基本的配慮事項

配慮事項	記述事項
(1) まちづくり計画の検討	なし
(2) 深夜営業の対応	深夜営業は行わない
(3) 住民説明会の開催	地域住民等の理解が十分得られるよう説明・周知
(4) テナントの履行確保	設置者からテナントに対し届出事項の遵守するよう指導を徹底する
(5) 責任者の任命	店長を責任者として任命
(6) 予測乖離時の措置	再調査・再対策を検討の上、必要措置を実施
(7) 通年の臨時措置	繁忙時は交通整理員を配置
(8) 開店時の臨時措置	既存店のため、必要なし

5 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

ア 駐車場の必要台数の確保

(ア) 指針による算出

行政人口	店舗面積	日來客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域 の場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	指針必要台数
151,651人	増床後2,974 ㎡	1,011	14.40%	440 m	70.00%	2.0 人	0.77	117 台

総駐車場台数	-	従業員等駐車場台数	-	付帯施設駐車場台数	-	業務用駐車場台数	=	来客用駐車場台数	評価
206 台		32 台		0 台		0 台		174 台	

(イ) 指針によらない「特別な事情」による算出

行政人口	店舗面積	日來客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域 の場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	指針必要台数
151,651人	増床前2,431 ㎡	1,027	14.40%	440 m	70.00%	2.0 人	0.72	91 台

増床に必要な駐車台数 117台-91台 = 26台

既存店実績から144台(平成19年2月25日(日)11:00~12:00)+26台 = 170台で届出台数は174台であるため、駐車場は足りると考えられる。

イ 駐車場の位置及び構造等

1平面自走バレーター:無	2平面自走バレーター:有	3機械式駐車場	共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
2箇所	0箇所	0箇所	0箇所	152 台

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

駐車場	種別	1	収容台数		歩行者動線		非分離		騒音配慮		必要駐車台数を確保		排ガス配慮		アイドリングストップ	
			出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	判定			
東	2箇所	その他	5.8m	なし	7m	0m	34	双方向	右左折混合	なし						
													東	2箇所	その他	5.8m
西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
												南	なし	-	-	-
北	1箇所	その他	9.7m	あり	27m	0m	59	双方向	右左折混合	なし						
												北	1箇所	その他	9.7m	あり
交通整理員等の配置		年間を当して混雑する時期のみ配備														

駐車場	種別	1	収容台数		歩行者動線		非分離		騒音配慮		必要駐車台数を確保		排ガス配慮		アイドリングストップ	
			出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	判定			
東	2箇所	県道	18m	あり	55m	0m	174	双方向	右左折混合	なし						
												東	2箇所	県道	18m	あり
西	2箇所	その他	5.8m	なし	6m	0m	25	双方向	右左折混合	なし						
南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
北	1箇所	その他	9.7m	あり	34m	0m	0	双方向	右左折混合	なし						
												北	1箇所	その他	9.7m	あり
交通整理員等の配置		年間を当して混雑する時期のみ配備														

評価	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理

ウ 周辺交通状況の把握

交通量調査	来客車両等の方向別予測	店舗周辺状況調査	交通流動の予測
実施	実施	実施	実施(交通飽和度等の検討)

アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店・ジップドラッグ田県店

エ 駐輪場等の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	A棟東側に3箇所、B棟東側に1箇所、C棟北側に1箇所
駐輪場の収容台数	134台
標準収容台数	85台

自動二輪車等駐車場の確保位置及び箇所	なし	収容台数	-
--------------------	----	------	---

位置評価	台数評価
------	------

オ 荷捌施設の整備等

(ア) 荷捌施設の整備

荷さばき施設

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	135㎡	なし	20分	2台	4台	

荷さばき施設

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	106㎡	あり	20分	2台	6台	

荷さばき施設

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	113㎡	なし	10分	2台	3台	

荷さばき施設

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	32㎡	あり	40分	1台	1台	

(イ) 計画的な搬入

荷さばき施設

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
12時台	4台	7:00~8:00	11:00~12:00	なし	なし	

荷さばき施設

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
7時台	6台	7:00~8:00	11:00~12:00	なし	なし	

荷さばき施設

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
10時台	3台	7:00~8:00	11:00~12:00	なし	なし	

荷さばき施設

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
6時台	1台	7:00~8:00	11:00~12:00	なし	なし	

カ 経路の設定等

(ア) 車両関係

a 来客車関係

案内表示	交通整理員の配置	生活道路の回避	通学路の回避	療養施設等の回避	右折経路
なし	配置なし	非回避	回避	回避	あり

b 搬出入車両関係

通学路との交錯	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
なし	-	-

c バス・タクシー等交通機関関係

駐車場の確保
バス・タクシー等の停留所なし

d 地方公共団体・公共交通事業者の事業関係

パークアンドライド事業等への協力
事業なし

評価

(イ) 歩行者通行関係

通り抜け可能通路の保持	通行妨害施設	閉店後の夜間照明の設置
必要なし	なし	必要なし

評価

アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店・ジップドラッグ田県店

(ウ) 廃棄物・リサイクル関係

廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
実施	実施

評価

(エ) 防災・防犯対策への協力

a 防災への協力

非難場所の提供	物資の緊急提供
締結可能	検討なし

評価

b 防犯への協力(深夜営業を行う場合)

夜間照明の配置	警備員等の巡回
-	あり

従業員による巡回

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

ア 騒音問題対応策

(ア) 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	5 m	なし	来客車両	なし	なし	-
西方向	11 m	なし	荷さばき車両	なし	なし	-
南方向	4 m	なし	荷さばき後進ブザー	なし	なし	-
北方向	10 m	なし	荷さばき後進ブザー	なし	なし	-

遮音壁の悪影響	遮音壁設置なし
---------	---------

(イ) 荷捌・営業活動の騒音対策

早朝・深夜荷捌きの有無	なし
荷捌施設・施設面での配慮	荷さばき施設のスペースを十分に確保し、荷さばき時間の短縮を図ります。
荷捌施設・運営面での配慮	アイリングストップ、作業員の意識徹底、夜間作業回避の実施
荷捌施設・機器面での配慮	特に無
放送設備使用面での配慮	屋外放送なし

(ウ) 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音配慮	低騒音型機器の使用
給排気口からの騒音配慮	低騒音型機器の使用
駐車場からの騒音配慮	床面・排水蓋による段差をなくします。路面表示による場内誘導を徹底(不必要なアイリング・クラクション・空ぶかし等の防止)
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	住居から離れた場所に設置、深夜・早朝の回収作業禁止、作業員の騒音抑制意識の徹底
経年劣化等の事後対策	メンテナンスの実施

イ 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	空調機室外機	27	冷却塔		給排気口	62	変電施設		浄化槽		ブロワ(ポンプ)		エンジン等	
		冷凍機室外機	11	冷凍機械室		キュービクル	2	がらり							
変動騒音	ゴミ収集作業		BGM		アナウンス		台車走行								
	自動車走行		荷捌 アイリング		後進警報 ブザー										
衝撃騒音	荷降り音		台車走行												

建物の構造(高さ)	A棟 7.8m、B棟 7.8m、C棟 6.8m
-----------	-------------------------

(ア) 等価騒音レベル予測

		A	B	C	D	E	F
用途地域		第1種住居地域	第1種住居地域	第2種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	第2種住居地域
昼間基準値		55 dB	55 dB	55 dB	55 dB	55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	45 dB	45 dB	45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	51.9 dB	49.3 dB	49.9 dB	52.9 dB	53.9 dB	51.0 dB
	評価						
県	夜間等価騒音レベル	27.2 dB	23.8 dB	22.1 dB	36.2 dB	37.2 dB	23.3 dB
	評価						
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当

アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店・ジップドラッグ田県店

(イ) 夜間における騒音ごとの予測

A 工商系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所、図書館、特別養護老人ホームの有無							無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か							
上記A・Bの具体的内容							
		a	b	c	d	e	f
用途地域		第1種住居地域	第1種住居地域	第2種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	第2種住居地域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし	なし	なし	なし	なし
基準値		40dB	40dB	40dB	40dB	40dB	40dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	28.8dB	23.7dB	22.3dB	37.3dB	37.2dB	23.5dB
	評価						
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	-	-	-	-	-	-
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当

基準値を超えた場合の対応等

--

(2) 廃棄物関係

ア 廃棄物等の保管について

悪臭問題関係配慮	廃棄物はすべて業者による収集を経て、敷地外処理を実施しています。
衛生問題関係配慮	特になし

A棟

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	23 m ³	2日	0.305 t	0.10 t/m ³	6.09 m ³	変更なし	
金属製廃棄物用		2日	0.010 t	0.10 t/m ³	0.20 m ³	変更なし	
ガラス製廃棄物用		2日	0.009 t	0.10 t/m ³	0.18 m ³	変更なし	
プラスチック製廃棄物用		2日	0.029 t	0.01 t/m ³	5.86 m ³	変更なし	
生ごみ用	24.3 m ³	1日	0.247 t	0.55 t/m ³	0.45 m ³	変更なし	
その他可燃性廃棄物用	23 m ³	2日	0.079 t	0.38 t/m ³	0.42 m ³	変更なし	
合計		-	-	-	13.2 m ³	-	

B棟

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	23 m ³	1日	0.201 t	0.10 t/m ³	2.01 m ³	変更なし	
金属製廃棄物用			0.007 t	0.10 t/m ³	0.00 m ³	変更なし	
ガラス製廃棄物用	23 m ³	2日	0.006 t	0.10 t/m ³	0.12 m ³	変更なし	
プラスチック製廃棄物用		1日	0.019 t	0.01 t/m ³	1.93 m ³	変更なし	
生ごみ用			0.163 t	0.55 t/m ³	0.00 m ³	変更なし	
その他可燃性廃棄物用	23 m ³	1日	0.052 t	0.38 t/m ³	0.14 m ³	変更なし	
合計		-	-	-	4.2 m ³	-	

C棟

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	4.95 m ³	1日	0.109 t	0.10 t/m ³	1.09 m ³	変更なし	
金属製廃棄物用		2日	0.004 t	0.10 t/m ³	0.07 m ³	変更なし	
ガラス製廃棄物用		2日	0.003 t	0.10 t/m ³	0.06 m ³	変更なし	
プラスチック製廃棄物用		1日	0.010 t	0.01 t/m ³	1.04 m ³	変更なし	
生ごみ用			0.088 t	0.55 t/m ³	0.00 m ³	変更なし	
その他可燃性廃棄物用	4.95 m ³	1日	0.028 t	0.38 t/m ³	0.07 m ³	変更なし	
合計		-	-	-	2.3 m ³	-	

保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく
見かけ比重変更の理由	変更なし
指針と異なる算定式の使用	変更なし

リサイクル品保管庫の有無	なし
--------------	----

アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店・ジップドラッグ田県店

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	なし	空缶・空き瓶の回収箱設置	あり
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	あり
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	あり
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	あり
その他	なし	その他	なし

位置・構造	種類・処理方法ごとの分別の実施	
	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	密閉した保管施設により周辺への悪臭が出ないようにする
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	なし
	生ゴミ保管施設の密閉性の確保	あり

イ 廃棄物等の運搬や処理について

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	大和エンタープライズ(株)(10500026492)
運搬業者・処理業者に対する情報提供	特になし
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし

ウ その他廃棄物関連対応策について

食品加工場併設からの悪臭防止対策	-
換気扇・排気口の設置場所への配慮	なし
食品加工場等の定期的な清掃の実施	-

評価

(3) 街づくり等への配慮

景観計画等	周辺街並との調和を考え、特異な色使いをさげます。
街並み形成に関する条例	特になし
中心市街地活性化計画	市町村からの要請に対して協力します。
具体的対応策	特になし
街並みづくりへの協力	特になし
照明等の配慮	光を拡散しないようにしています。

評価

市町村の意見概要	対応
駐車場の出入に伴う案内等を検討し、周辺での事故防止のための対策を講じること	主要地方道春日井各務原線に面する出口g及び入口hについては、左折入庫、左折出庫のみとし、案内看板を設置しました。

住民等の意見の概要	対応
自宅の車庫がミツワヤからの出入口の前にあるため自宅の車庫から出入する際、道路を往来する車と店の出入口から出てくる車とで出にくく、車庫の出入りに苦労している。	来店車両の影響で車庫から出られない、もしくは入れないとき申し込めば、警備員により交通整理を行います。
アオキスーパー出店の際の約束ごととして、トラックの搬入は朝7時以降とあったにもかかわらず、5時半、6時頃から荷さばき施設からではなく店の入口から搬入し、台車に乗せて荷さばき施設までガラガラと音をたて騒音で早朝の睡眠を妨害される。店から駐車場まで歩いている客の声、子どもの泣き声とかが反響して特に2階にはよく響いて迷惑している。今は夜8時に閉店したあとは静けさを取り戻しほっとできるのに営業時間延長になると騒音が続くので大変迷惑である。	各バイヤーを通じ、納品業者に指導・徹底を再度行いました。駐車場から荷さばき施設まで台車を走行させることはしません。今後も速やかに対応していきます。

アオキスーパー小牧店・ミツワヤ小牧店・ジップドラッグ田県店

住民等の意見の概要	対応
アオキスーパーから飲食物の食べかす、ペットボトル、レシート、ミツワヤの売物(レインコート、風呂マット、ウィンドブレーカー)、包装袋などが風に飛ばされて自宅の庭や車庫に溜まり汚され迷惑している。	毎週月曜日・金曜日を清掃日とし、9:30頃から20名程度で実施しております。そして、1日のうちで何回か見回ることも検討しています。

県の意見に至る考え方
市町村意見及び住民意見に対する設置者の対応は概ね妥当なものと考えられる。

県の意見案
意見なし